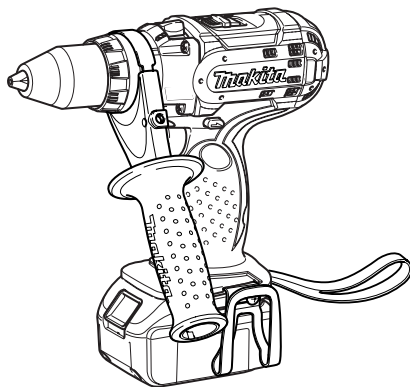
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

充電式
ドライバドリル

無段変速・正逆転両用・ブレーキ付・
2 スピード

モデル　DF454D

このたびは**充電式 ドライバドリル**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

主要機能 ＼ モデル	DF454D
電動機	直流マグネットモータ
バッテリ	リチウムイオンバッテリ
	バッテリ BL1830 (容量 3.0Ah)
電圧	直流 18V
回転数	高速：0 ～ 1,700min^{-1}（回転 / 分） 低速：0 ～ 400min^{-1}（回転 / 分）
ネジ締め能力	木ネジ：φ10mm × 89mm 小ネジ：M6
穴あけ能力	鉄工：φ13mm 木工：φ38mm、座堀り φ65mm
ドリルチャック能力	1.5mm ～ 13mm
本機寸法	長さ 231mm ×幅 79mm ×高さ 253mm
質量（バッテリ含む）	2.1kg

急速充電器	DC18RC
入力電圧	単相交流 100V
入力周波数	50-60Hz
入力容量	410VA
出力電圧	直流 7.2-18V
出力電流	直流 9A

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠ 警告 ・ ⚠ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠ 警告 と ⚠ 注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、⚠ 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA002-33

・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. **マキタ専用の指定のバッテリ以外を使わないでください。**
・ 改造したバッテリ(分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリを含む)を使用しないでください。工具本体の性能や安全性等も損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。
2. **バッテリは、火への投入、加熱をしないでください。**
・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
3. **バッテリに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。**
・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
4. **バッテリの端子部を金属などで接触させないでください。**
・ バッテリを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。発熱、発火、破裂の恐れがあります。
・ 本機または充電器からはずした後は、バッテリにバッテリカバーを必ず取り付けてください。
5. **バッテリを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。**
・ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
6. **バッテリは専用充電器以外では充電しないでください。**
・ バッテリの液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
7. **正しく充電してください。**
・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。(当社インバータ制御付エンジン発電機は除く) 異常に発熱し、火災の恐れがあります。
・ 周囲温度が１０℃未満、または周囲温度が４０℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
・ バッテリは、換気の良い場所で充電してください。バッテリや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
・ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
8. **ぬれた手で電源プラグに触れないでください。**
・ 感電の恐れがあります。

⚠警告

9. 作業場の周囲状況も考慮してください。

・ 充電工具、充電器、バッテリは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。

・ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。

・ 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

10. 保護めがねを使用してください。

・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

11. 防音用保護具を着用してください。

・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

12. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

・ 材料を固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）

13. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリを本機から抜いてください。

・ 使用しない、または修理する場合。

・ 刃物（刈刃）、ビットなどの付属品を交換する場合。

・ その他危険が予想される場合。

14. 不意な始動は避けてください。

・ スイッチに指を掛けて運ばないでください。

・ バッテリをさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

15. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

・ この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

16. バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

17. 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。

18. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは使用しないでください。

19. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

・ 爆発や火災の恐れがあります。

20. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。

・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。

・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

21. 充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。

22. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

⚠注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 子供を近付けないでください。

・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
・ 作業者以外、作業場へ近付けないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
・ バッテリを、周囲温度が５０℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

4. 無理して使用しないでください。

・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
・ モータがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合った充電工具を使用してください。

・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
・ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。

・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物（刈刃）類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
・ コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。
・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

⚠ 注意

9. 充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物が付着している場合は除去してください。

・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

10. 無理な姿勢で作業をしないでください。

・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

11. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

・ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

12. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

13. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・ 疲れている場合は、使用しないでください。

14. 損傷した部品がないか点検してください。

・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ スイッチで始動、および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。

15. 充電工具の修理は、専門店にお申し付けください。

・ 本体、充電器、バッテリを分解、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
・ 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

16. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

充電式ドライバドリル安全上のご注意

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式ドライバドリルとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB053-10

⚠警告

1. 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
・ 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
2. 使用中は、振り回されないよう本機を確実に保持してください。
・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、キリなどの工具類や回転部、切りクズなどの排出物に手や顔などを近づけないでください。
・ けがの原因になります。
4. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、キリなどの工具類や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
6. バッテリを使用しないときは、必ずバッテリカバーをかぶせてください。

⚠注意

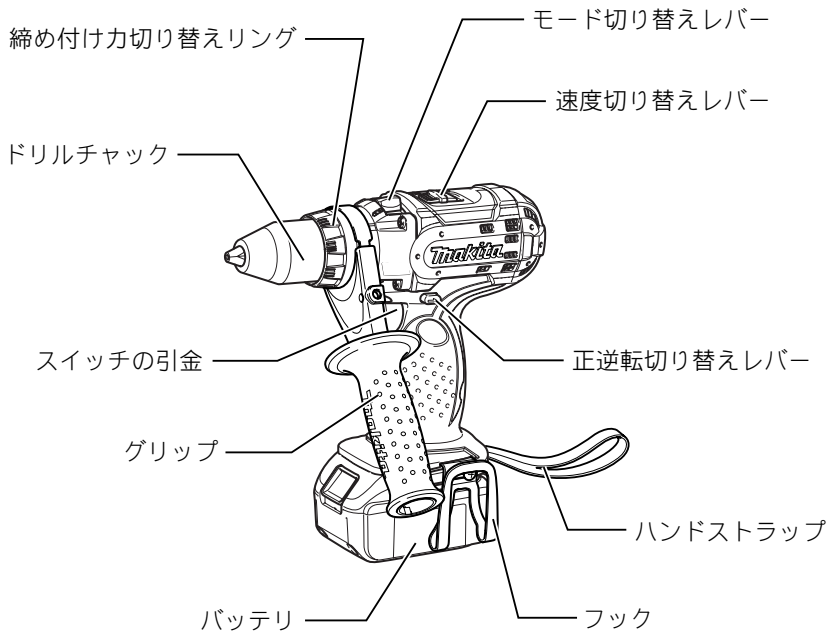
1. 工具類（キリなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
・ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
3. 作業直後のキリや切りクズは大変熱くなっていますので、触れないでください。
・ やけどの原因になります。
4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
・ 材料や本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
5. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
・ けがの原因になります。
6. 細径ドリルは折れやすいので注意してください。
・ 飛散して、けがの恐れがあります。
7. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。
・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

注

・ ネジに合った純正ビットをご使用ください。
・ 電源が離れていて延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
0.75mm^2	20m
1.25mm^2	30m

各部の名称および標準付属品

製品の組み合わせ及び標準付属品

モデル / 標準付属品	DF454DZ	DF454DRFX
バッテリ	×	○バッテリ BL1830 2 個
充電器 (充電時間)	×	○ DC18RC (約 22 分)
⊕ビット 2-65	○	○
フック	○	○
プラスチックケース	×	○
バッテリカバー	×	○ 2 個

別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

⊕ビット（マグネット付）

名称	長さ (mm)	梱包数	部品番号
No.2	45	10	A-06507
	65		A-06535
	110		A-06557
	150		A-06579
No.2（トーションタフビット）	65	3	A-49563
		6	A-49579
		10	A-49806
	85	3	A-49585
		6	A-49591
		10	A-49828
	110	3	A-49600
		6	A-49616
	150	3	A-50120
No.3	45	10	A-06513

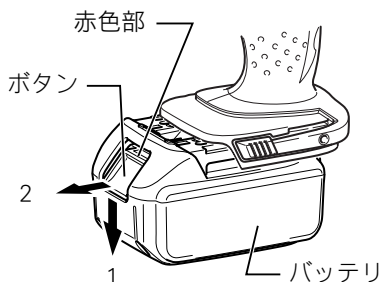
ショートビット（型枠用木工キリ）

径 (mm)	部品番号
9	A-07755
10.5	A-07761
12	A-07777
15	A-07783

・ バッテリ　BL1830（容量 3.0Ah）
部品番号　A-47896

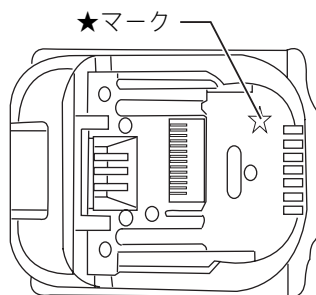
バッテリの取り付け・取りはずし方

- バッテリを本機から取りはずす時は、
  1.バッテリ正面のボタンを下げながら
  2.スライドさせると取りはずせます。
- 取り付ける時は逆の要領で、本機の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。

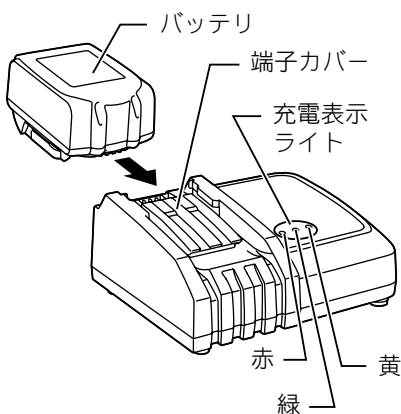
バッテリについて

- お買い上げ時は、バッテリは十分に充電されていません。（スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。）ご使用前に急速充電器で正しく充電してからご使用ください。
- 使用しないときはバッテリカバーをかぶせてください。バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。

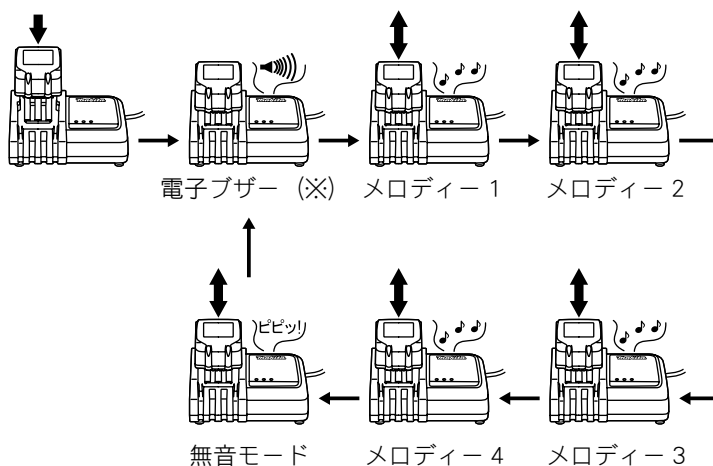
バッテリ保護機能

（★マーク付きバッテリを使用する場合）
バッテリ寿命を長くする目的で出力を自動停止する保護機能がついています。
本機を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますが、これはバッテリの保護機能によるものであり故障ではありません。

- 本機が過負荷状態になるとモータが自動停止します。
  このときはいったんスイッチをはなし、本機よりバッテリを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。
- バッテリの温度が高温になるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。
  このときはバッテリの使用を中断し、本機よりバッテリをとりはずし、バッテリを冷ますかまたは、充電してください。
- バッテリの容量が少なくなるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。
  このときは本機よりバッテリをとりはずし、バッテリを充電してください。

バッテリの充電方法

1. 急速充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでください。充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。

2. バッテリを急速充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーはバッテリ挿入に伴い開閉します。
3. バッテリを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、現在設定されている充電完了メロディーが短時間流れ、充電を開始します。充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。そのままバッテリを挿入しておけば、バッテリを冷却します。
   充電時間は周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態（新品・長期保存バッテリや寿命に近いバッテリなど）により変動します。
4. バッテリを抜き取り、電源コンセントから急速充電器の電源プラグを抜いてください。

充電完了メロディーの切り替え方法

1. バッテリを充電器に差し込むと、現在設定（※）されている充電完了メロディーが短時間流れます。
2. この時、約 5 秒以内にバッテリを差し直すと充電完了メロディーが変わります。
3. 続けて約 5 秒以内にバッテリを差し直すたびに充電完了メロディーが順に変わります。
4. 設定したい充電完了メロディーが流れましたら、バッテリを挿入したままにすることで充電を開始します。
   「ピピッ！」と鳴るモードを選んだときは充電完了時に音がしません（無音モード）。
5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり、バッテリ挿入時に設定した充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。無音モードを選択した場合には完了時に音はしません。
6. 設定した充電完了メロディーは急速充電器の電源プラグを抜いても記憶されています。

（※）出荷時は電子ブザーに設定されています。

使い方

充電表示ライトについて

ライト表示	表示内容
○ 緑(点滅) ○	充電前「緑１個」点滅 電源に差し込んだ状態です。
赤(点滅) ○ ○	冷却中「赤１個」点滅 バッテリが高温です。冷却後、自動的に充電開始します。
赤 ○ ○ 赤 緑 ○	充電中「赤１個」点灯 バッテリ容量約0～80％を示します。 充電中「赤１個・緑１個」点灯 バッテリ容量約80～100％を示します。
○ 緑 ○	充電完了「緑１個」点灯　電子ブザーまたはメロディー
赤(点滅) 緑(点滅) ○	充電不可「赤・緑１個」交互点滅 電子ブザー バッテリ寿命またはゴミづまりで充電できません。
○ ○ 黄	オートメンテナンス「黄」点灯 バッテリ寿命低下防止のため充電時間が長くなります。
○ ○ 黄(点滅)	冷却システム異常「黄」点滅 冷却ファン故障または冷却不足です。

注

- DC18RC はマキタバッテリ専用の急速充電器です。他の目的に使用しないでください。
- 使用直後のバッテリや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを冷却してから充電を開始します。
- 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約 20 秒間鳴った場合は、バッテリの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- バッテリを連続で充電される場合は、充電時間が長くなることがあります。
- オートメンテナンス機能により、充電時間が周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態に応じて変動します。
- 充電完了後すぐに使用しない場合は、バッテリの冷却も行ないますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。
- 次のような状態のときは、充電器またはバッテリに故障があると考えられますので、充電器とバッテリの両方を、お買い上げの販売店または当社営業所へお持ちください。
  × 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
  × バッテリを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
  × 充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、1 時間以上たっても充電が完了しない。（表示ライトが「緑」に変わらない。）

冷却システムについて

- バッテリの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
- 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリのゴミづまりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行いますが、充電時間が長くなることがあります。このような時は、充電器、バッテリの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
- 充電器、バッテリの風穴をふさがないでください。
- 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、点検・修理をお申し付けください。

使い方

オートメンテナンス機能ついて

・ オートメンテナンス機能は、バッテリの使用状態に応じて自動的にバッテリを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としてます。
・ 下記 1 ～ 4 の状態となった場合、特にバッテリ寿命が低下しやすい状況にあるため、充電中に「黄」のライトが点灯して充電時間が長くなることがあります。
1 高温充電の繰り返し
2 低温充電の繰り返し
3 満充電バッテリの再充電の繰り返し
4 過放電の繰り返し
(過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です)

バッテリを長持ちさせるには

・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
・ 満充電したバッテリを再度充電しないでください。
・ 充電は 10 ℃～ 40 ℃の範囲で行ってください。
・ 使用直後などの熱くなったスライド式バッテリは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。
・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリは、充電してから保管することをおすすめします。

バッテリの回収について

・ 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。

**リチウムイオンバッテリは
リサイクルへ**

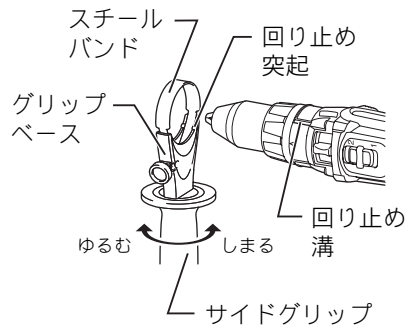
充電器の点検・修理・保管について

・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理・点検はお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
× お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
× 温度や湿度の急変する所
× 湿気の多い所
× 直射日光の当たる所
× 揮発性物質の置いてある所

使い方

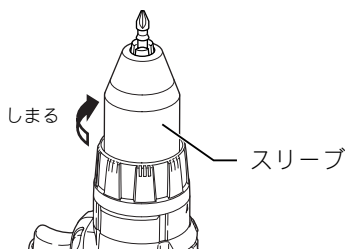
グリップの取り付け方

⚠警告
グリップは必ず取り付け、本機を両手で確実に保持してください。 ・　確実に保持していないと、けがの原因になります。

・　グリップは本機の回り止め溝とグリップの回り止め突起がかみ合うようにして、しっかり締め付けてご使用ください。
・　グリップは 90 度ごと 360 度回すことができます。グリップをゆるめ、作業しやすい位置に回転させ再び回り止めがかみ合うように固定し、グリップをしっかり締め付けてご使用ください。

ビットやキリの取り付け・取りはずし方

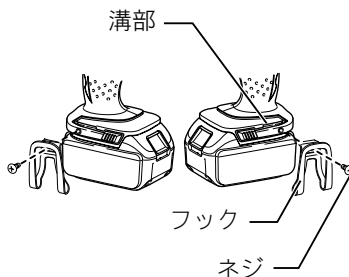
⚠警告

ビットや付属品等の取り付け・取りはずしの際は必ずバッテリを抜いてください。
・　本機が作動して、けがの恐れがあります。

・　スリーブを左へ回すとドリルチャックの先端のツメが開きます。ビットやキリを差し込み、スリーブを図の矢印方向（右）に回して強く締め付けてください。
・　取りはずす場合は、スリーブを左へ回してゆるめ、ビットやキリを抜き取ってください。

注

・　ドリルチャックのツメを最大に開いた状態から更に開くと、スリーブを締める時に「カチカチ」と音がします。これは構造上発生するもので故障ではありません。スリーブを左方向に少し戻してから締め直すと「カチカチ」という音がなくなります。

フックの取り付け・取りはずし方

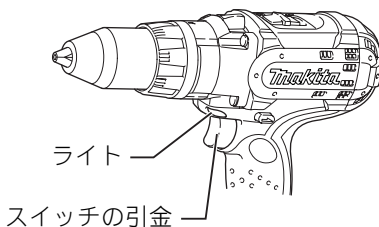
・　取り付けるときは、本機の溝部にフックを差し込んだ後、ネジで固定します。左右どちら側にも取り付け可能です。
・　取りはずすときは、ネジをゆるめてからフックをはずします。

使い方

スイッチの操作

⚠警告

本機にバッテリを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・ スイッチを入れたままバッテリを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。
・ スイッチの引金の引き加減により、お望みの回転数が得られます。

ライトの点灯

⚠注意

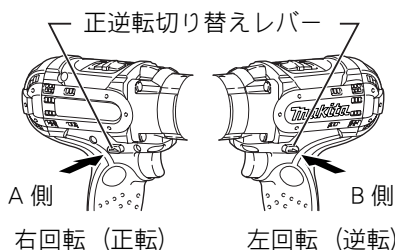
ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。

・ ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。

・ スイッチの引金を引くと点灯し、離すと約 10 秒〜 15 秒で消灯します。

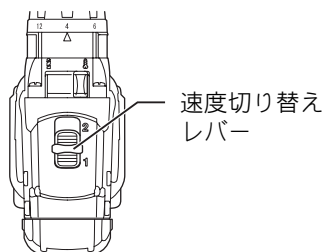
正逆転切り替えレバーの操作

・ 正逆転切り替えレバーのA 側を押すと右回転（正転）し、B 側を押すと左回転（逆転）します。
・ 正逆転切り替えレバーを中間の位置にすると、スイッチの引金が引けなくなります。

右回転（正転）　左回転（逆転）

注

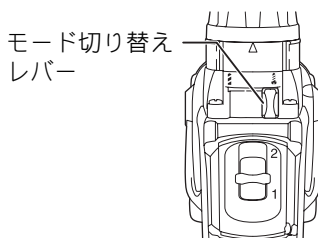
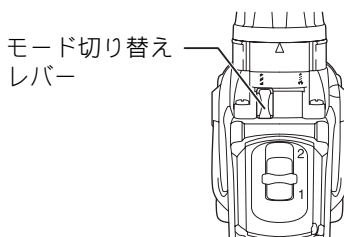
・ **ご使用前には必ず回転方向を確認してください。**
・ **正転・逆転の切り替えは、モータの回転が停止した状態で行ってください。回転中に切り替えますと故障の原因になります。**
・ **本機を使用しないときは、正逆転切り替えレバーを中間の位置にしておいてください。**

スピードの切り替え操作

- 速度切り替えレバーを 1 側にスライドさせると低速になり、2 側にスライドさせると高速になります。
- ご使用前に速度切り替えレバーが正しい位置にあることを確認し、作業に合った回転数で使用してください。

注

- **速度切り替えレバーは正しい位置にセットしてください。1 側と 2 側の間の位置で使用すると故障の原因となります。**
- **スピードの切り替えは、モータの回転が停止した状態で行ってください。回転中に切り替えますと故障の原因になります。**

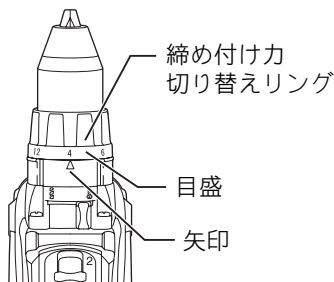
モード切り替えレバーの操作

- 本機はモード切り替えレバーを操作することで「ネジ締めモード」(回転＋クラッチ)、「ドリルモード」(回転のみ)、の切り替えができます。
- 「ネジ締めモード」で使用するときは、モード切り替えレバーを マークにセットします。

- 「ドリルモード」で使用するときは、モード切り替えレバーを マークにセットします。

注

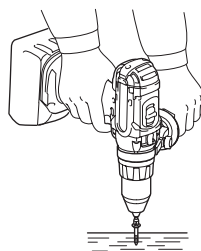
- **モード切り替えレバーの切り替えは停止のときに行ってください。ただし、切り替えが入りにくい場合はスイッチの引金をわずかに引き、少し回転させてから切り替えてください。**
- **モード切り替えレバーは確実に切り替えてください。途中の位置で使用されますと切り替え機構の寿命を縮める恐れがあります。**

使い方

締め付け力切り替えリングの操作

・ 締め付け力を変えるときは、締め付け力切り替えリングを回転させてください。締め付け力切り替えリングは、16 段階の切り替えができます。締め付け力は 1,2,…,16 の順に強くなります。作業前に実際にお試しの上ご使用ください。

ネジ締め

・ 締め付け力切り替えリングは締め付け作業に応じた目盛りに合わせてください。
・ ビットをネジの頭部の溝にあて、スイッチの引金を徐々に引いてネジの頭部からビットがはずれない程度の力で押しつけてください。クラッチが作動したら、スイッチの引金を離してください。

⚠警告

バッテリは確実に差し込んで下さい。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。
・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

注

・ 締め付けるネジに対して本機をまっすぐに保持してください。本機が斜めになると、ネジの頭部を傷めることがあります。
・ 木ネジを締め付けるときは、木ネジの径よりも少し細いキリで、下穴をあけておくと材料が割れたりせず、らくに締め付けることができます。（木ネジの呼び径と下穴径は表に合わせて選んでください。）
・ 予備のバッテリを使用して連続作業される場合は、本機を 15 分以上休止させてください。

木ネジ呼び径	下穴径（mm）
3.1	2.0 ～ 2.2
3.5	2.2 ～ 2.5
3.8	2.5 ～ 2.8
4.5	2.9 ～ 3.2
4.8	3.1 ～ 3.4
5.1	3.3 ～ 3.6
5.5	3.6 ～ 3.9
5.8	4.0 ～ 4.2
6.1	4.2 ～ 4.4

穴あけ

⚠警告

穴の抜けぎわは、キリが折れたり、本機に大きな力がかかり振り回される恐れがあります。穴の抜けぎわを確認しながら慎重に作業してください。

- けがの原因になります。

キリを逆転させて抜くときは本機が振り回される恐れがありますので本機をしっかり保持してからスイッチを入れてください。

- 確実に保持していないと、けがの原因となります。

- モード切り替えレバーをドリルマーク の位置にしてください。
- 金属に穴をあける場合は、穴をあけたい位置にセンタポンチでクボミをつくり、そのクボミにキリの先をあてがえば、キリの先がすべらず正確な位置に穴あけができます。
- 金属への穴あけ時には、キリに油（マシン油など）をつけて作業してください。

1 回の充電での作業量

- 数値は参考値です。
  締め付ける場所の材質などにより異なります。
  スイッチの引金を最大に引き込んだ状態での値です。

	ドリル径	材料	穴あけ数
木工キリ	Φ21mm	ラワン (厚さ 25mm)	約 250 コ

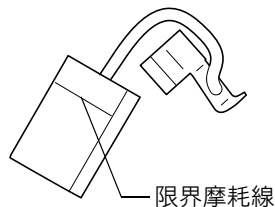
注

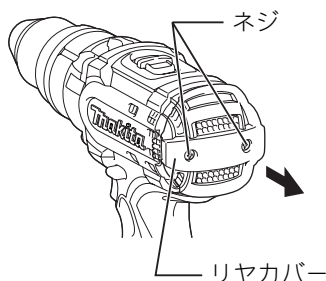
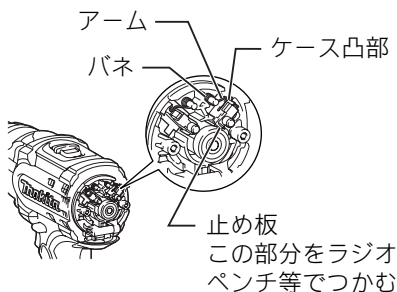
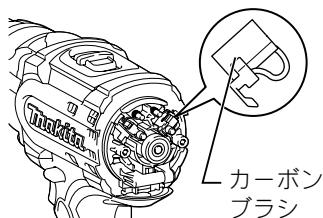
- **本機を無理に押しつけて回転数を大幅に低下させることは避けてください。作業効率が低下するばかりでなく、1 回の充電での使用時間が短くなります。**
- **予備のバッテリを使用して連続作業をされる場合は、本機を 15 分以上休止させてください。**

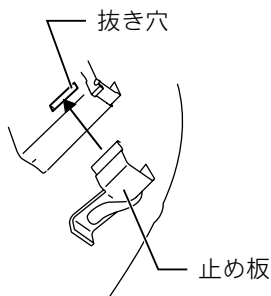
⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリを抜いてください。
・　バッテリを本機に差し込んだまま行うと事故の原因になります。

カーボンブラシの点検

・　カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがケース内で前後にスムーズに動くか確認してください。新品と交換する際は、必ず当社指定のカーボンブラシをご使用ください。

カーボンブラシの交換

・　ネジ（2 本）をゆるめてリヤカバーをはずします。

・　先端の細い⊖ドライバ等でバネのアーム部を持ち上げ、ケースの凸部におさめます。
・　止め板をラジオペンチ等でつかみ、引き抜きます。

・　摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えます。

保守・点検について

・　取り替えるときは、必ず両側とも同時に行ってください。
・　取り付けるときは、取りはずす手順と逆の要領で行ってください。
・　止め板がケース抜き穴部に確実にはまっていることを確認してください。

本機のお手入れ

・　乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

・　ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

・　修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
福島営業所	〈0243〉(22) 1204
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
埼玉支店	〈048〉(777) 4801
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈048〉(976) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0476〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411

事業所名	電話番号
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(25) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(85) 4751
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(419) 0561
名古屋営業所	〈052〉(419) 0561
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
津営業所	〈059〉(232) 2446
四日市営業所	〈059〉(351) 0727
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184

事業所名	電話番号
大阪支店	〈06〉(6746) 7220
大阪営業所	〈06〉(6746) 7220
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈079〉(281) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(867) 6411
高松営業所	〈087〉(867) 6411
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715

882421D6

株式会社 マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）